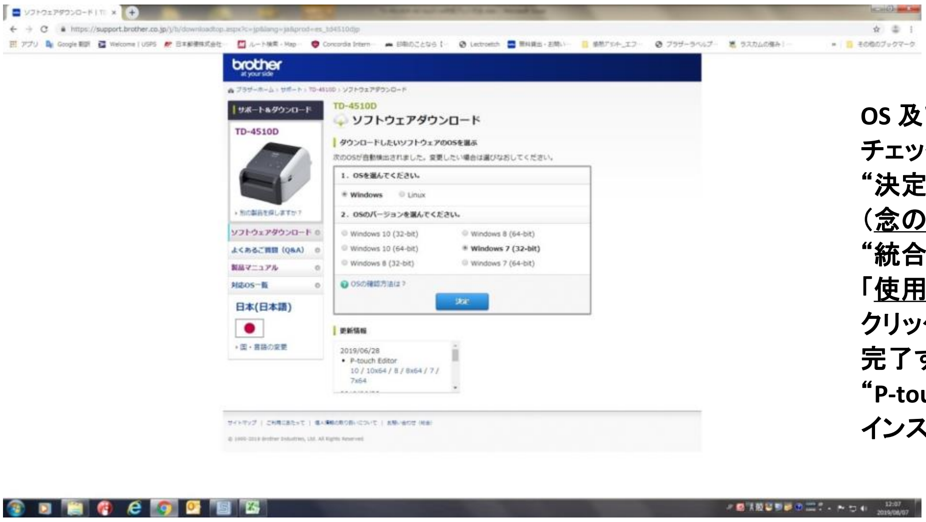
株式会社東和商会
TEL:06-6941-3713

サーマルフィルムステンシル ブラザーラベルプリンターTD-4510Dでの印刷方法

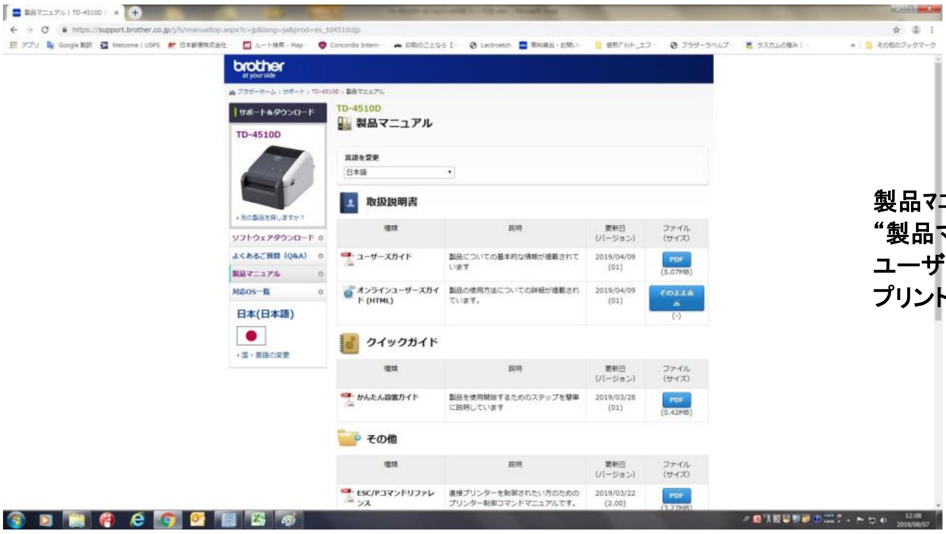
先ずは、ブラザーホームページ【http://www.brother.co.jp】より、プリンタードライバーおよび　ソフトウェアをパソコンにインストールする。
<u>ソフトウェアをダウンロードする前に必ずパソコンとプリンターをUSBケーブルで繋ぎ、プリンターの電源を忘れずに入れる。</u>

◆ホームページ上の"<u>ダウンロード</u>"クリック➡"<u>ソフトウェア</u>"クリック
➡"<u>ラベルライター/ラベルプリンター</u>"クリック➡"<u>TD-4510D</u>"クリック



OS 及びOSバージョンは自動選定によりチェックが入っているので、そのまま"決定"キーをクリック。
（<u>念の為、間違っていないかは要確認</u>）
"統合インストーラー【推奨】"をクリックし、「<u>使用許諾に同意してダウンロード</u>」をクリック。ダウンロード開始する。
完了すれば、プリンタードライバーと"P-touch Editor"等のソフトウェアがインストールされている。

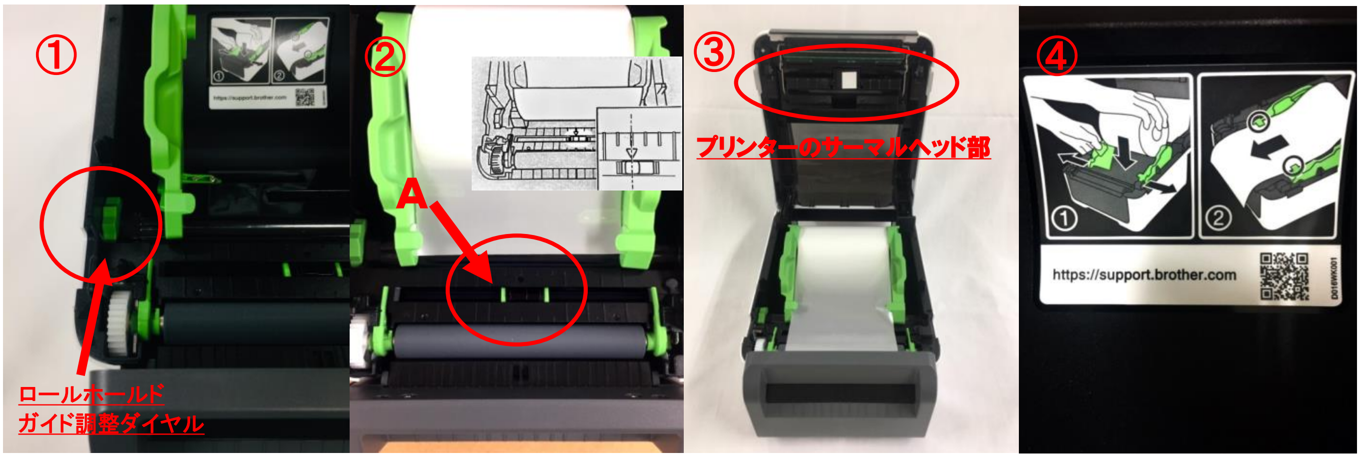
株式会社東和商会
TEL:06-6941-3713



製品マニュアル・取扱説明書が必要の場合は
“製品マニュアル”キーをクリックする。
ユーザーズガイドPDFをクリックし
プリントアウトする、或いはデータ保存する。

※プリンタードライバー及びソフトウェアをダウンロードする際、セキュリティーソフトの影響により上手く
インストール されないことがある。
その場合は、セキュリティーソフトを一旦無効にしダウンロード完了後、有効に戻す。
その他、万が一ダウンロードが上手く行えない場合は、下記ブラザーサポートコールセンターへ問合せする。
TEL:0120-590-383　月～土曜日　9:00～12:00/13:00～17:00　日曜・祝日及び指定定休日を除く

◆プリンターにサーマルフィルムステンシルロールを下記の手順でセットする。



①ロールをセットする際は左側ホールドガイド調整ダイヤルを奥/手前に回し、緑色のホールドガイド幅をステンシル幅に合わせる。

②用紙認識センサー(透過型/ギャップセンサー)の位置を**A**中央の矢印▼に合わせる。

③プリンターにサーマルフィルムステンシルロールをセットする。
プリンターのサーマルヘッドが上面蓋部分にある為、フィルム印刷面【テカリのあるツルっとした面】を上向きにセット。
サーマルフィルムステンシルロールは、外側が印刷表面の外表巻きである。
※もしもサーマルフィルムステンシルの送り出しが上手くいかず、用紙切れとエラーが出てしまう場合は、写真画像の様に
サーマルヘッド中心部のセンサーをシールラベル等で塞ぐ。

④注意書きに記載の通り、両脇の用紙押さえの下にロールの端を送り、
フィルムの先端を出力口から2cm程度出す。

⑤上記①～④の手順でロールフィルムステンシルをセットしても、やはりプリンターエラーが
出てしまう場合は、左写真画像のように、ステンシルの間にコピー用紙等で台紙として
挟み、厚みを出す。
フィルムと台紙2枚重ね合わせた状態で出力させるとスムースな送り出しになる。

株式会社東和商会
TEL:06-6941-3713

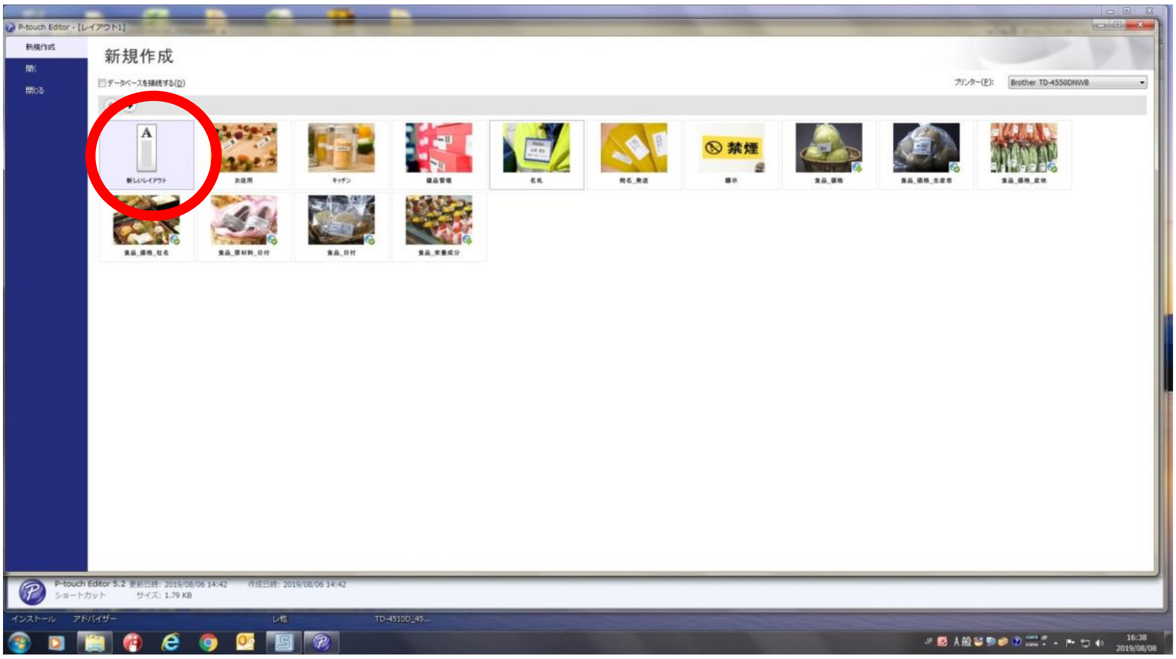
◆マーキング版下サーマルフィルムステンシルの原稿を作成する際、以下3通りのソフトいずれかを使用する。

A. プリンター既存ソフト"P-touch Editor"➡上記方法でインストールしたソフト
B. アドビイラストレーター
C. Excel エクセル

A. ブラザーホームページよりダウンロードしたプリンターソフト"P-touch Editor"を使用する場合

※下の画像上ではプリンター名が"Brother TD-4550DNWB" になっているが、実際は、"Brother TD-4510D"である。

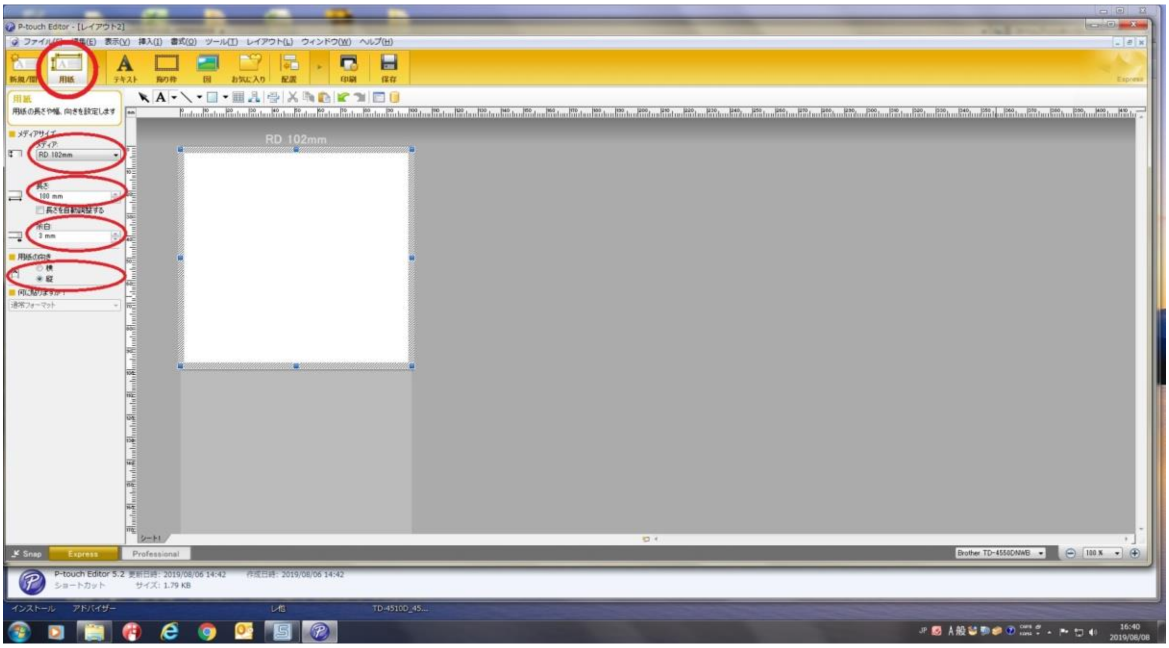
① 右のような"P-touch Editor "のアイコンをクリック、ソフトを開き "新しいレイアウト"を選択する。



②用紙の設定を行う。

・メディアサイズ→"RD 102㎜"（長尺テープ102㎜幅）
・長さ→出力する都度、お好みの長さに設定　　・余白→お好みの余白サイズに設定
・用紙の向き→縦方向にチェックを入れる。

※メディアサイズとは、用紙の種類を含めて意味する為、必ず"RD 102㎜"（長尺テープ102㎜幅）を選択してください。
例えば、長さ50㎜でステンシルをﾌﾟﾘﾝﾄする際、"RD102㎜×50㎜"を誤って選択すると用紙違いエラーとなります。
ご注意下さい。【セットした用紙(ｽﾃﾝｼﾙ)の長さが50㎜で区切られたものではないので、お間違いなく！】

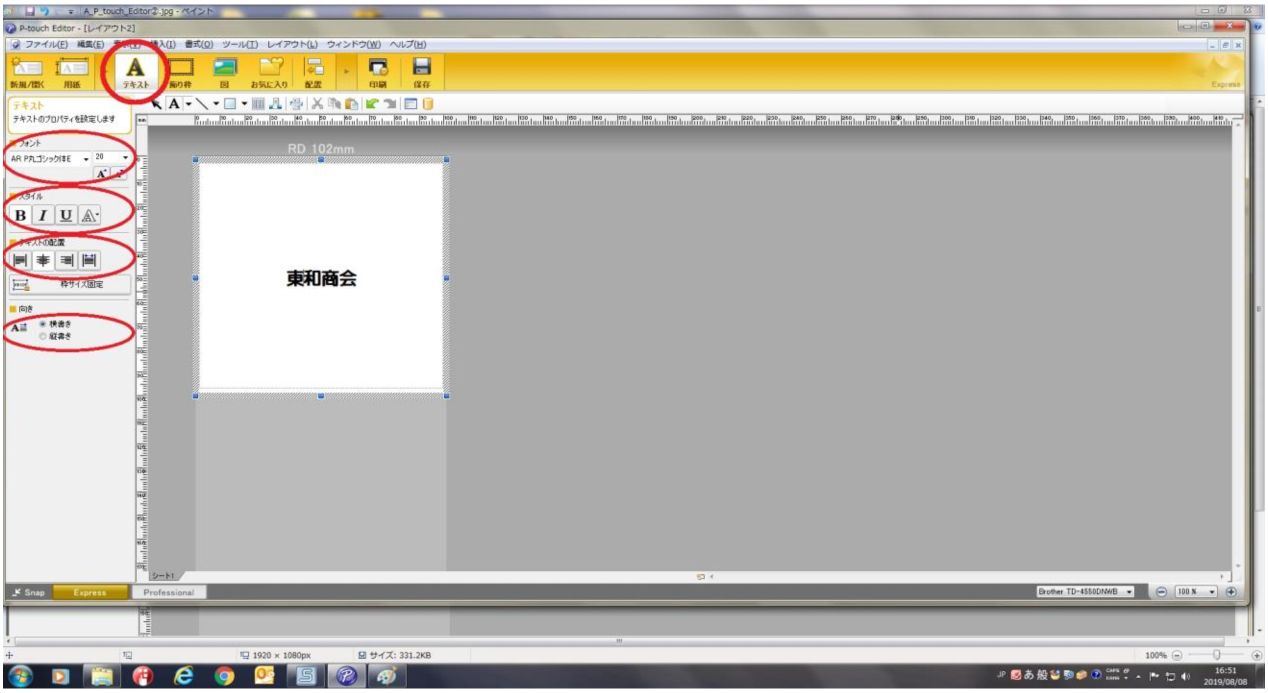


③テキスト画面で入力を行う。
・フォント→お好みの種類と大きさに設定

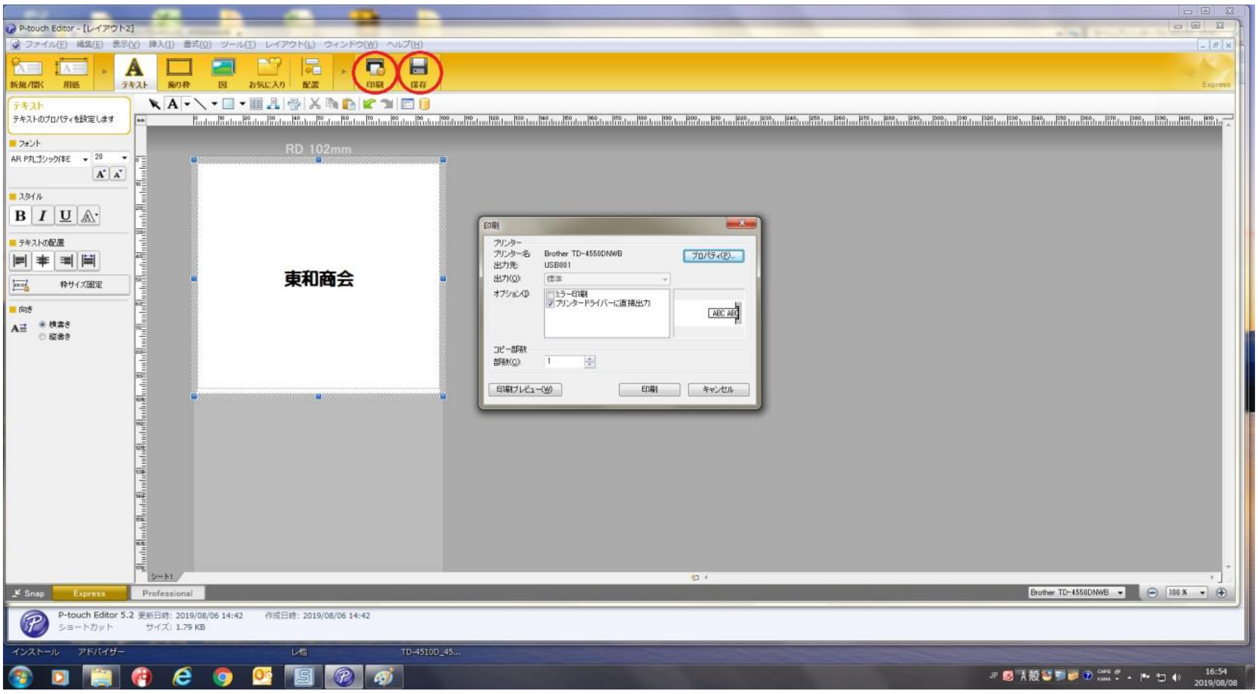
・スタイル→通常文字入力の場合、
左端の“B”を選択

・テキストの配置→左から2番目の
“中央”配置が望ましい

・向き→通常の場合は、“横書き”を選択



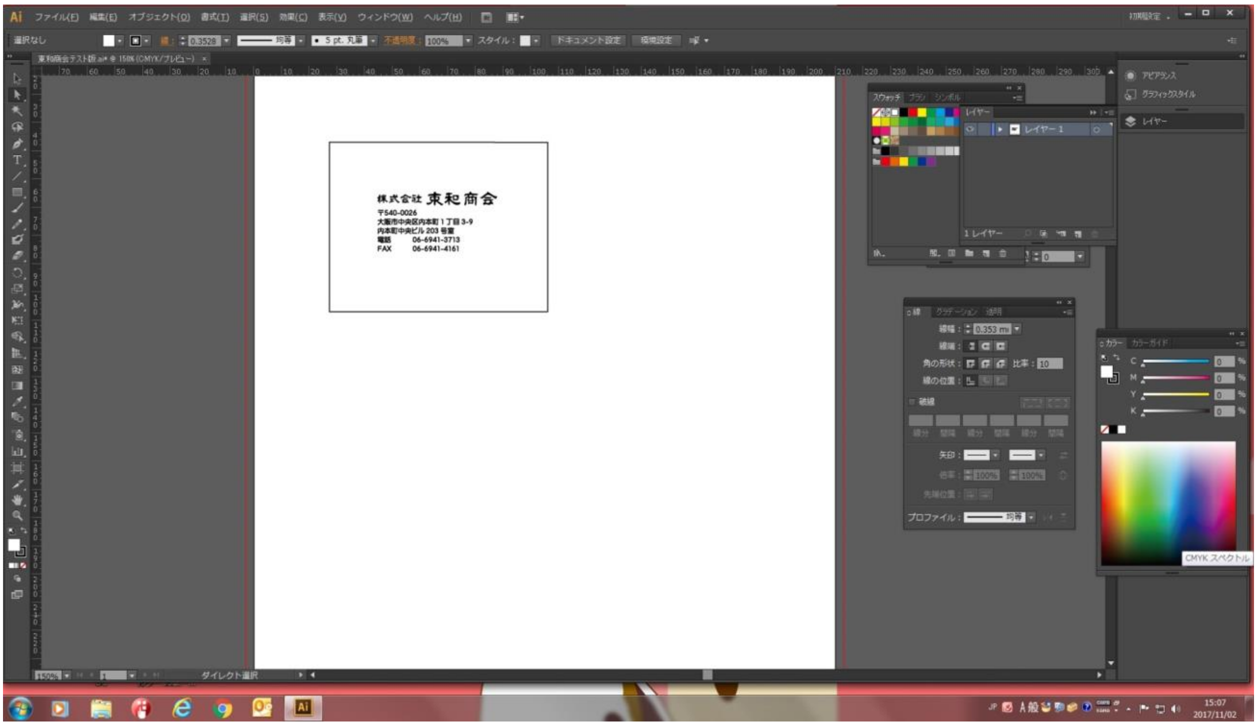
④印刷を選択。
オプション、部数を設定し、印刷する。データを保存する場合は、保存を 選択する。



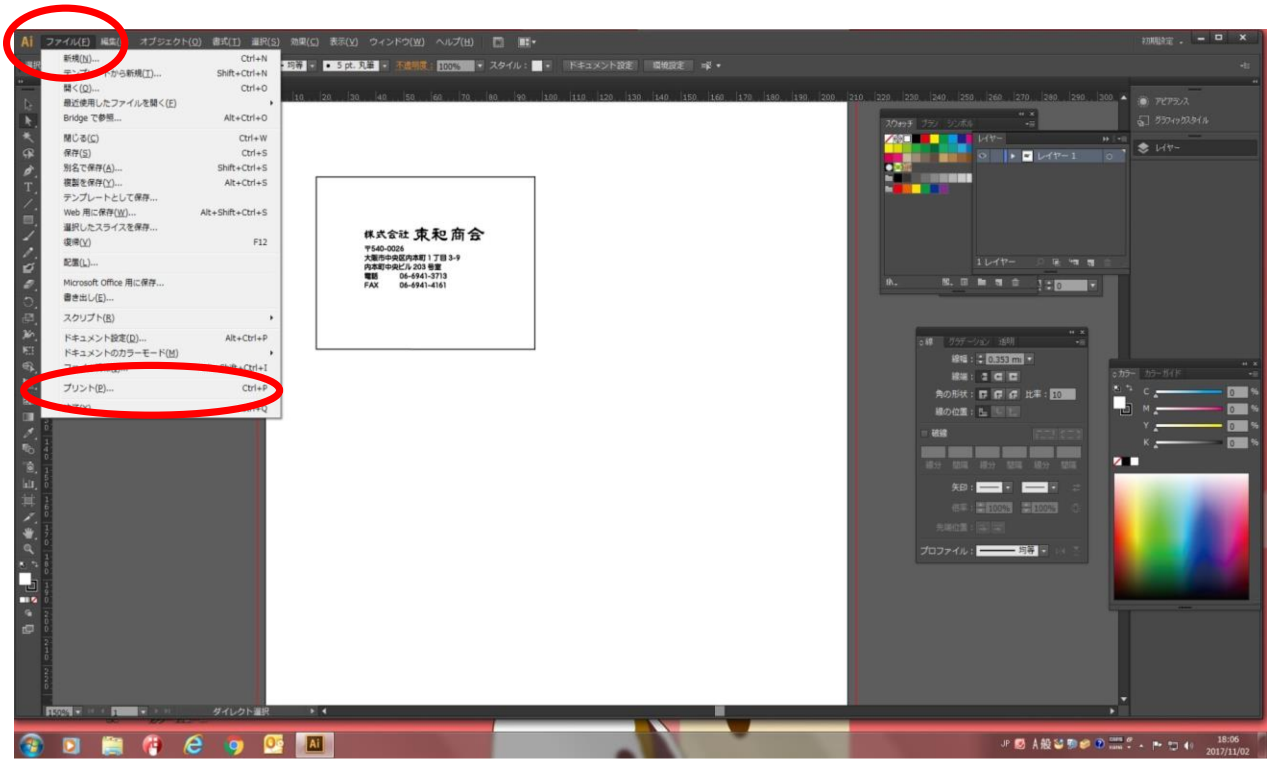
B. イラストレーターソフトを使用する場合

※下の画像上ではプリンター名が“Brother TD-4550DNWB” になっているが、実際は、“Brother TD-4510D”である。

①イラストレーターソフトを開き、印刷したい“マーク(図案)”を作成します。
【下見本図はCS6バージョンです。】

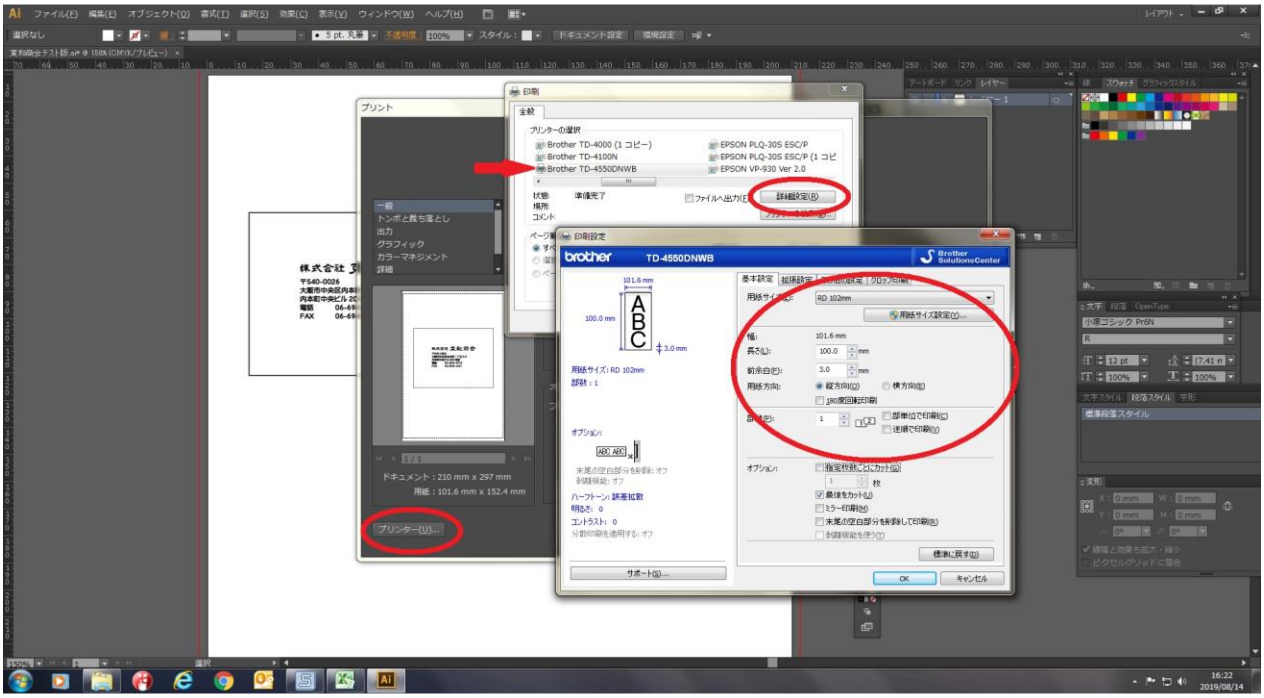


②メニューバー“ファイル”から、“プリント”を選択、プリンターを“TD-4510D”に設定する。

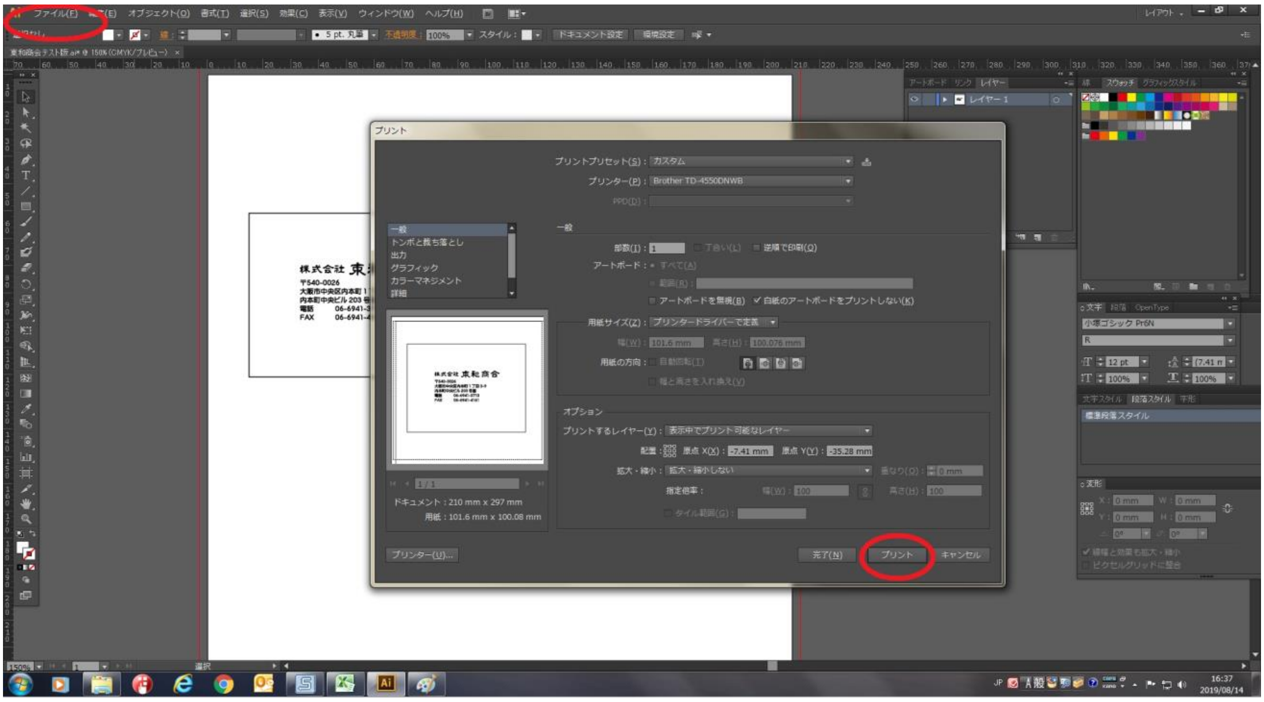


③“プリンター”キーをクリック、プリンターを“TD-4510D”に設定【画像上ではTD-4550DNWBで表記されている】
“詳細設定”をクリックした後、“印刷設定”画面で用紙設定を行う。

・用紙サイズ→“RD 102㎜”（長尺テープ102㎜幅の意味）
・長さ、左右余白→お好みに設定
・用紙方向→縦方向にチェックを入れる。
※用紙サイズは、必ず“RD 102㎜”（長尺テープ102㎜幅）を選択してください。
例えば、長さ50㎜でステンシルをプリントする際、“RD102㎜×50㎜”を誤って選択すると用紙違いエラーとなります。
ご注意下さい。【セットした用紙(ステンシル)の長さが50㎜で区切られたものではないので、お間違いなく！】



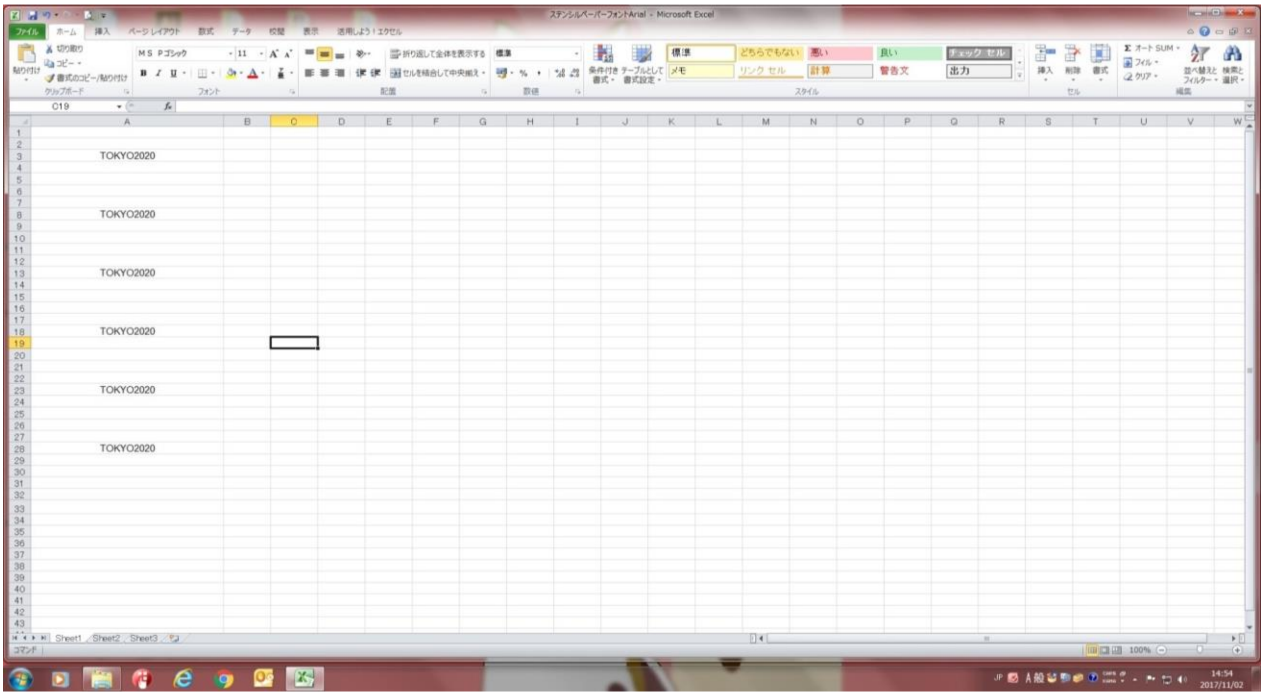
④部数を設定し、印刷をクリック。
データを保存する場合は、メニューバー“ファイル”から保存する。



C. エクセルソフトを使用する場合

※下の画像上ではプリンター名が"Brother TD-4550DNWB" になっているが、実際は、"Brother TD-4510D"である。

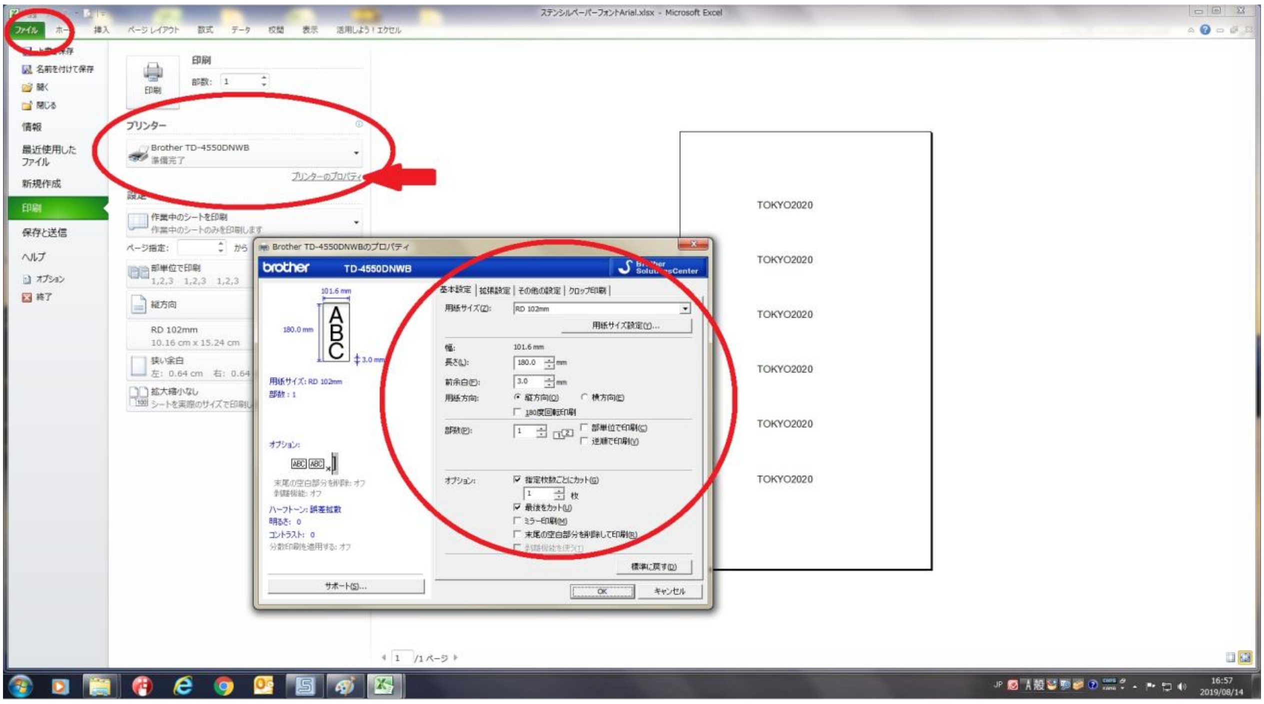
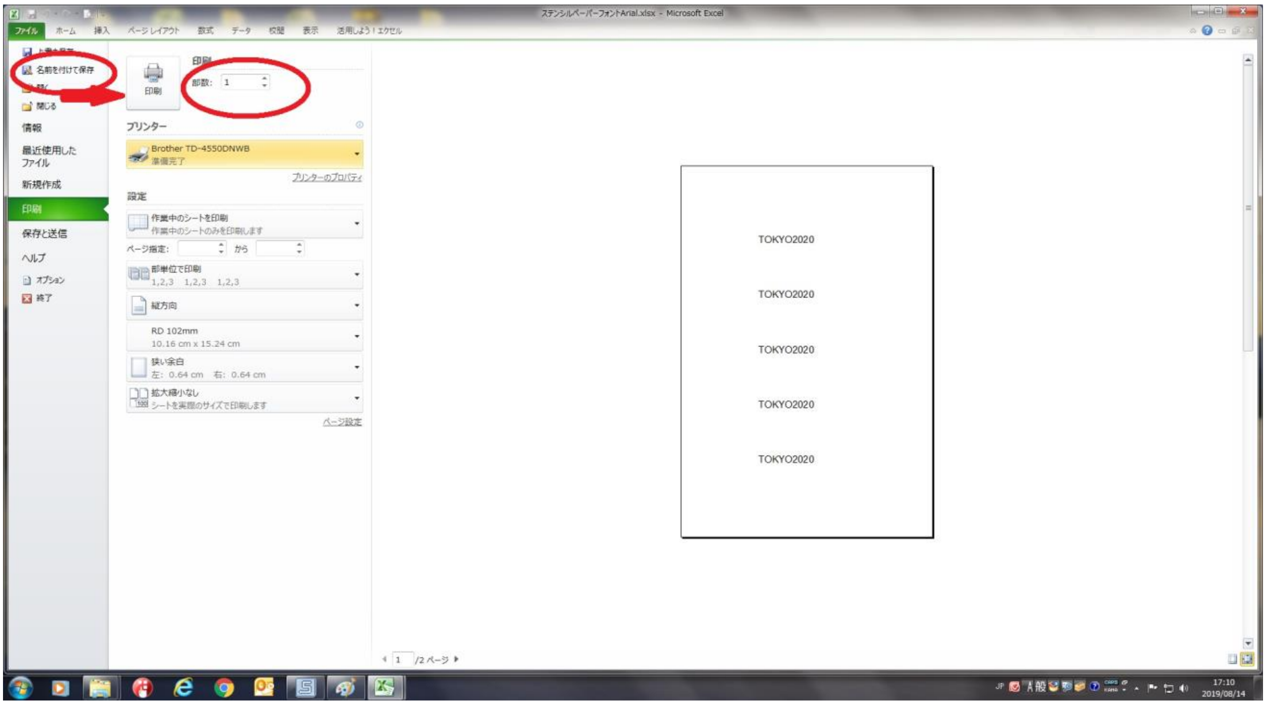
① エクセルソフトを開き、印刷したいマーク字体を入力する。



②"ファイル"から"印刷"を選択、プリンターを"TD-4510D"に設定しプリンターのプロパティを開き、用紙設定を行う。【画像上のプリンターはTD-4550DNWBになっている。】

- 用紙サイズ→"RD 102㎜"(長尺テープ102㎜の意味)
- 長さ、左右余白→お好みのサイズに設定
- 用紙方向→縦方向にチェックを入れる。

※用紙サイズは、必ず"RD 102㎜"(長尺テープ102㎜幅)を選択してください。
例えば、長さ50㎜でステンシルをﾌﾟﾘﾝﾄする際、"RD102㎜×50㎜"を誤って選択すると用紙違いエラーとなります。
ご注意下さい。【セットした用紙(ｽﾃﾝｼﾙ)の長さが50㎜で区切られたものではないので、お間違いなく！】



③部数を設定し、印刷をクリック。
　データを保存する場合は、メニューバー“ファイル”から“名前を付けて保存”する。